第４７回パソコン利用技術検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

１．第４７回パソコン利用技術検定試験実施要項

２．第４７回パソコン利用技術検定試験実施手順

３．１級用ソフト「ZenSQL ver.３」について

４．実施日の変更を希望する場合の処置について

５．第４７回パソコン利用技術検定試験実施日変更届

６．「パソコン利用技術検定試験演習問題集」について

７．本協会発行問題集注文時の注意事項

８．パソコン利用技術検定試験演習問題集注文書

９．教室掲示用の文書

１０．　パソコン利用技術検定パンフレット

第４７回パソコン利用技術検定試験実施要項

＜ 注 意 事 項 ＞

○パソコン利用技術検定試験は、実技試験においてパソコンを使用いたします。

○受検にあたっては、検定試験を行える環境を、受検実施校で用意できることが必要条件となります。受検申込は、それをご理解・ご了承の上で行ってください（受検申込後、検定試験を行える環境を用意できないということが判明しても、本協会では対応いたしかねますのでご了承ください）。

○特に１級受検では、１級受検用ソフトＺｅｎＳＱＬ ver.３ が動作すること、問題を解答できることを必ず受検申込前に試行してください（本協会ＷＥＢページに掲載した実施結果に過去の問題が掲載されています。過去の１級問題データもダウンロードできますので、動作確認を必ず行ってください）。

○ＺｅｎＳＱＬ ver.３の推奨 OS は Windows８.1 以降です。マイクロソフト社のサポート対象外である Windows７以前の OS での利用は推奨いたしかねます（推奨ＯＳ以外でのご使用の際は、受検実施校の責任においてご使用いただくようお願いいたします）。なお、推奨環境については動作確認をしておりますが、パソコンの機種や設定において多くの差異が存在するため、動作等に不具合の生じる可能性があることから、完全な動作保証はできないことをご理解願います。

１．主　　催　　公益社団法人　全国工業高等学校長協会

２．目　　的　　パソコンの基本的な使用方法を理論的・実際的に系統立てて学習し、正しいパソコン利用技術（コンピュータリテラシー）を身につけさせる。併せて、経済産業省認定の「ＩＴパスポート試験」に必要な基本的知識や技能を習得させる。

３．基　準　日　　**令和６年７月１２日（金）**

試 験 期 間　　**令和６年７月１２日（金）～７月２０日（土）**

※試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。

※原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の３日前迄に設定してください（試験問題は基準日の１週間前を目途にお送りいたします）。**

４．実 施 会 場　　受検を希望する学校

５．受 検 資 格　　在校生、及び会場校責任者が認めた者

６．検 定 種 別　　１級：データベース、２級：表計算、３級：ワープロ

７．検　定　料　　１級：1,400 円（税込）、２級：1,150 円（税込）、３級：1,150 円（税込）

８．検定実施手順　※ＷＥＢ上での「申込」・「報告」の詳細につきましては「ｗｅｂ入力手順」をご確認ください。

①受 検 申 込　受検者を確定させ、**４月１日（日）から５月３１日（金）**の間に、ＷＥＢ上から申し込みをする。

※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方はダウンロードしてご利用ください。

②検定料の納入　**６月７日（金）**までに以下のいずれかで送金をする。

◎**４月１日付けで学校長宛に送付した**、第４７回パソコン利用技術検定試験用の「払込取扱票（払込料金加入者負担＊1）」（赤色）を用いての送金（この場合に限り、送金手数料は主催者が負担する）

※「払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は、再発行することはできません。

＊１　ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合は、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ、学校側が送金手数料を負担した上での送金（お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら）

口座名義（各口座共通）：公益社団法人全国工業高等学校長協会
郵便口座：00160－4－96148　／　銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票（払込料金払込者負担）を用いる際は、通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋検定名」（例：ﾁﾖﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ　ﾊﾟｿｺﾝ）をご入力くださいますようお願いいたします。

※納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を誤って送金しないようご注意ください。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

※検定料に係わる見積書、請求書は、原則、発行しておりません。必要な場合は本実施要項をもって各帳票の代わりとしてください。

③検定の実施　試験問題が**基準日の１週間前を目途に送られてくる**ので、別紙の「パソコン利用技術検定試験実施手順」により厳正に実施する。

④試験結果報告　**令和６年８月２日（金）**までに結果を集計し、ＷＥＢ上から報告をする。

※合格者がいなかった場合は、当日受検者数のみ入力してご報告ください。

※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。

⑤合 格 証 書　合格者には合格証書を交付する（**合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する。合格証書印刷例**）。なお、認定日は試験結果報告期限日の**令和６年８月２日（金）**とする。

※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください（不備・不足の場合は必ず**１ヶ月以内**にご連絡ください）。

※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付してください**（年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、再交付はできません）。

９．そ　の　他

◇教室掲示用の文書（Ａ４判）を用意してありますのでご利用ください。

◇申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。

◇検定問題到着後、問題の枚数を数え、その後は、鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理ください。

◇検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降１ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。

◇実施結果は全工協会ＷＥＢページに掲載いたします。

10．お 問 合 せ

本協会ＷＥＢサイトの「＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ」をご確認ください。

本協会ホームページ
→ 検定試験・学力テスト
→ ＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ

※「＜検定Ｑ＆Ａ＞よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数ですが、本協会ホームページ上部の「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

パソコン利用技術検定試験担当：楚　山
〒102－0072　東京都千代田区飯田橋２－８－１
ＴＥＬ　03－3261－1500　　ＦＡＸ　03－3261－2635
Ｅ－mail　soyama@zenkoukyo.or.jp

ZenSQL ver.３に関するお問い合わせは、以下の開発元のメールアドレスにお願いいたします（お問い合わせには順次回答いたします）。

Ｅ－mail　support@heartbeat-pro.com

第４７回パソコン利用技術検定試験実施手順

１．試験時間　　１級――筆記試験：６０分、実技試験：３０分
　　２級――筆記試験：４０分、実技試験：３０分
　　３級――筆記試験：４０分、実技試験：３０分

２．試験方法　　筆記・実技とも全員受検する。
　　パソコンは受検実施校で用意する。
　　パソコンが不足している場合は以下のように２回以上に分けて実施してもよい。

≪２級・３級実施例≫

★ケース１（受検者 80 名・パソコン 40 台）

７月１２日	
１班 筆記４０分	２班 実技３０分
	印刷１０分
休憩１０分	
１班 実技３０分	２班 筆記４０分
印刷１０分	

★ケース２（受検者 160 名・パソコン 40 台）

７月１２日	７月１６日
全員 筆記４０分	２班 実技３０分
休憩１０分	印刷１０分
１班 実技３０分	休憩１０分
印刷１０分	３班 実技３０分
	印刷１０分
	休憩１０分
	４班 実技３０分
	印刷１０分

３．試験内容　　本協会発行のパソコン利用技術検定試験演習問題集に準拠する。

４．筆記試験　　ａ）問題用紙を配布し、表紙の注意事項を生徒に伝える。
　　ｂ）解答用紙を切り離し、学校名・受検番号・氏名を記入させる。
　　ｃ）試験終了後、解答用紙・問題用紙を回収する。

５．実技試験　　※１級を受検するためには検定用ソフト「ZenSQL ver.３」（本協会ＷＥＢページからダウンロードできます）及び実技問題解答記録のために保存可能な内蔵ＨＤＤ領域または１級受検者人数分のＵＳＢメモリ・ＳＤカードが必要となります。
　　「ZenSQL ver.３」をお持ちでない場合は、事前に本協会ＷＥＢページからダウンロードし、使用できるようにしておいてください。
　　※パソコン及び各級で使用するソフトやプリンタなどが、正常に作動するかを事前に確認しておいてください。
　　※検定中にパソコンやプリンタの動作に不具合等が生じた場合は、生徒が不利にならないようにご対応ください。
　　※ＯＳ・ワープロ・表計算ソフト等については、問題を完成させられるものであれば、どこのメーカーのものを使用してもかまいません。

ａ）試験開始時間前にパソコンの電源を入れてソフトを立ち上げておく。
１級は検定用ソフト「Zen-SQL ver.3」を事前に各パソコンにインストールしておく。
また、本協会ＷＥＢページから、１級実技試験問題データをＵＳＢメモリ・ＳＤカードや内蔵ＨＤＤ等にコピーしておく（実技問題解答記録のため）。

ｂ）問題用紙を裏返しで配布し、注意事項を生徒に伝える。

ｃ）スタートの合図で、問題を表にして試験を開始させる。

ｄ）終了時刻（３０分）になったら、入力を終了させる。

ｅ）結果を印刷させる（印刷は試験時間に含めない）。

６．問題回収　検定試験日が各学校により異なることがあるため、検定問題の漏洩を防ぐためにも厳重に管理をすること。
実施後は速やかに回収し、問題・答案は、実施日以降１ヶ月間は学校に保管すること。

７．採　　点　学校ごとに定める委員会で、別に定める解答基準により行う。

ａ）採点は学校ごとに行う。

ｂ）実技の採点は、採点基準に従う（実技で使用するソフトの仕様による違いは、採点基準にいれない）。

ｃ）合格は筆記・実技ともに７０点以上とする。

８．合否決定　学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。
ただし、問題用紙・解答用紙を受検者に返却する場合は、検定試験問題の漏洩予防のため１ヶ月後を目途に行う。

９．そ の 他　ａ）**問題用紙は、到着後、直ちに部数を確認すること。**
また、１級受検校は検定試験前に１級実技試験問題データをダウンロードし、作動の確認をすること。
なお、問題用紙は、部数の確認後は、鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理すること。

ｂ）パソコンは各校で用意すること。

ｃ）パソコンが不足している場合、受検生徒が多い場合は、手順２の実施例を参考に実施すること。

ｄ）一人の受検者が複数の級を受検することも可能です。但し、問題の漏洩に十分配慮の上、他の受検者と同じ級を同じ時間に受検すること。

ｅ）受検番号は実施校で任意の番号を設定すること。

１級用ソフト「ZenSQL ver. 3」について

□無料で、どなたでも、本協会ＷＥＢページからダウンロードして使用できます。
□ダウンロードページは以下のとおりです。

本協会ＷＥＢページの検定問題集のページ（本協会ホームページの『検定問題集』をクリックすると飛ぶページ）にある、１級パソコン検定問題集表紙画像の下にある『**ZenSQL ver. 3　ダウンロード（無料）**』をクリックするとダウンロードページに行けます。

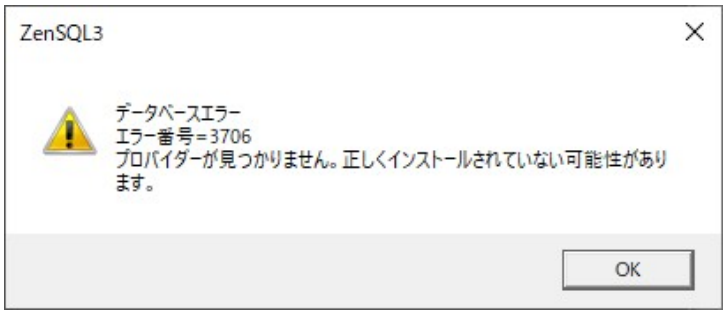
推奨 OS：Windows 8.1 以降

※Windows 7 以前のＯＳは、マイクロソフト社のサポート対象外となるため推奨いたしかねます（推奨ＯＳ以外でのご使用の際は、自己責任においてご使用ください）。

※推奨環境については動作確認をしておりますが、パソコンの機種や設定において多くの差異が存在するため、動作等に不具合の生じる可能性があることから、完全な動作保証はできないことをご理解願います。

実行環境：ACCDB 形式ファイル（Microsoft Access）が実行できる環境

※Access／Access Runtime がインストールされていない場合、データベースを開こうとすると、以下のエラーメッセージが表示されます（「ZenSQL 3」フォルダに「Microsoft Access データベース エンジン（無償）」が、同梱されていますのでご利用ください）。



※Windows10 64bit + MicrosoftOffice 64bit　の環境におきまして、ACCDB のドライバが存在するにもかかわらず、同様のエラーメッセージの出るケースがあります。
この場合の対処方法といたしましては、以下をお試しください。

1	AccessDatabaseEngine_X64.exe をインストールしている場合には、アンインストールしてください。
2	32bit 版の AccessDatabaseEngine.exe をインストールしてください（ZenSQL3 と一緒にダウンロードされる「Microsoft Access データベース エンジン（無償）」に入っています）。
	＊MicrosoftOffice 64bit 版と 32bit 版の AccessDatabaseEngine.exe は共存可能です。

この方法で解決しない場合には、お手数でもご利用環境を明記の上、裏面の問い合わせ先にご連絡いただきます様よろしくお願いいたします。

その他：注意事項

※「ZenSQL 3」フォルダは、以下のフォルダの直下に置かないでください。

- ✕ C:¥Windows¥ZenSQL 3
- ✕ C:¥Program Files¥ZenSQL 3
- ✕ C:¥Program Files(x86) ¥ZenSQL 3
- ✕ C:¥Users¥ZenSQL 3

※書き込み禁止の設定をしている場合は、必ず解除しておいてください。

※本ソフトは外部ストレージ（USB メモリ等。SD カードにもインストールして実行確認済みです）にもインストール可能です。

問い合わせ先

※ZenSQL ver. 3 に関するお問い合わせは、以下の開発元のメールアドレスにお願いいたします（お問い合わせには順次回答いたします）。

問い合わせ先メールアドレス　**support@heartbeat-pro.com**

第４７回パソコン利用技術検定試験
実施日の変更を希望する場合の処置について

公益社団法人　全国工業高等学校長協会

令和６年度第４７回パソコン利用技術検定試験の実施にあたり、基準日より９日間の試験期間内に実施日を指定できず実施日の変更を希望される学校は、別紙の「実施日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。実施日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

記

１．基準日及び試験期間内（ ７月１２日 ～ ７月２０日 ）に実施する場合。

※ ＷＥＢ入力手順に従い、ＷＥＢページ上から報告してください。

２．申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、ＷＥＢ入力手順に従い、ＷＥＢ上から再報告をしてください。
※ 受検申込の期限日後は、ＷＥＢ上から変更できませんので、検定担当者までメールでご連絡ください。

３．基準日より１日でも早く実施する場合、及び９日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 学校長をとおして、別紙書式による「実施日変更届」をご提出ください（捺印の必要があるため郵送してください）。
※ 原則として、**基準日より１日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の３日前迄に設定するようにしてください（試験問題は基準日の１週間前を目途にお送りいたします）。**
また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

● 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等の返却は一ヶ月後を目安に行うようお願いいたします。

第４７回パソコン利用技術検定試験実施日変更届

令和６年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

公益社団法人　全国工業高等学校長協会　理事長　殿

学校番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学 校 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 高等学校

校 長 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 公印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。
なお､問題の漏洩予防等については充分に留意いたします。

記

１．実施日について

基準日　７ 月 １２ 日 （ 金 ）から ＿＿＿＿月＿＿＿＿日（＿＿＿＿）に変更する。

２．変更理由（簡潔に）

３．実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒におよぼす影響の予想について

パソコン利用技術検定試験演習問題集について（ご案内）

パソコン利用技術検定試験演習問題集につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

この演習問題集は、パソコンの技術を系統的にしかも情報技術と関連づけながら学習できるよう、内容や配列に工夫を凝らしてあります。検定用としてだけでなく、一般のパソコン技術指導にも大いに役立つものとなっております。パソコン利用技術検定試験は、この問題集を参考にして出題されますので、ご採用くださいますようご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

記

１．図書名等

パソコン利用技術検定試験演習問題集	判型	価格（税込）
１級（データベース）	Ａ４判	２,２００円
２級（表計算）	Ａ４判	１,３８０円
３級（ワープロ）	Ａ４判	１,３８０円

※１級検定用ソフト ZenSQL ver.３は本協会ＷＥＢページから無料でどなたでもダウンロードできます。

２　申込み及び照会先

公益社団法人全国工業高等学校長協会　　担当：宮　原

〒102－0072　　東京都千代田区飯田橋２－８－１

TEL　03－3261－1500　／　FAX　03－3261－2635

Ｅ-mail　miyahara@zenkoukyo.or.jp

３　申込方法　　別紙注文書にて、メールまたはＦＡＸ（送付状不要）でお申し込みください。

４　代金納入　　問題集着荷後、同封されている請求書に基づきお支払いください。お支払いは、請求書と共にお送りする赤色郵便振替用紙（払込料金加入者負担＊1）をご利用ください。

なお、銀行その他の方法にてお支払いの場合、手数料等は注文者負担とさせていただきますのでご了承ください。

＊１　ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋請求書№の頭文字」（例：ﾁｮﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ　P）をご入力くださいますようお願いいたします。

５　Zen-SQL ver.３のダウンロード（無料）

本協会ＷＥＢページの検定問題集のページ（本協会ホームページの『検定問題集』をクリックすると飛ぶページ）にある、１級パソコン検定問題集表紙画像の下にある『**ZenSQL ver.３ダウンロード（無料）**』をクリックするとダウンロードページに行けます。

6　そ の 他　　別紙の**≪問題集注文時の注意事項≫**を必ずご確認の上、ご注文ください。

特に返本・交換には対応できませんので、注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを必ずご確認の上、ご注文ください。

◇◇◇ カリキュラムの構成 ◇◇◇

３級（ワープロ）　ワープロソフトの利用技術、ＯＳの基本的な操作方法、ハードウェア・ソフトウェア等の基本的な知識及び用語について

番号	項　　目	内　　容
Ⅰ	ワープロ関連知識	ワープロに関連する知識
Ⅱ	ＯＳ（Operating System）	ＯＳの基本機能と操作
Ⅲ	パソコンの基礎	ハードウェア及びソフトウェア等の基本
Ⅳ	パソコンの周辺機器	補助記憶装置、入出力装置等
Ⅴ	マルチメディア	マルチメディア関連基礎知識
Ⅵ	ネットワーク	ネットワーク関連基礎知識
Ⅶ	情報管理	情報モラル、セキュリティ基礎

２級（表計算）　表計算ソフトの利用技術、パソコン購入時の仕様書の見方、ネットワーク、著作権等の知識について

番号	項　　目	内　　容
Ⅰ	表計算ソフトウェア	表計算に関連する知識
Ⅱ	ＯＳ（Operating System）	ファイルの知識等
Ⅲ	パソコンのハードウェア・ソフトウェア	パソコン仕様書に関連する知識
Ⅳ	パソコンの周辺機器	インタフェース等
Ⅴ	マルチメディア	マルチメディア利用のための知識
Ⅵ	ネットワーク	インターネット・ＬＡＮ利用のための知識
Ⅶ	情報管理	セキュリティ、オフィスの環境に関する知識

１級（データベース）　データベースの構築及び利用技術、パソコンのハードウェア・ソフトウェア、周辺機器の原理、ネットワークの利用技術、保守・管理等について

番号	項　　目	内　　容
Ⅰ	データベース関連知識	データベースに関連する知識
Ⅱ	ＳＱＬ（データベース操作言語）	ＳＱＬの記述等
Ⅲ	パソコンのハードウェア・ソフトウェア	動作のしくみ、処理性能等
Ⅳ	パソコンの周辺機器	外部記憶装置等の原理、機能等
Ⅴ	マルチメディア	マルチメディアに関する技術等
Ⅵ	ネットワーク	ネットワーク構築のための技術・通信規約等
Ⅶ	情報管理	システム、ＲＡＳＩＳ、法令等

≪ 問題集注文時の注意事項 ≫

［返本・交換］ **返本・交換には対応できません。**注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを必ずご確認の上ご注文ください。

［注文方法］ ご注文はメールまたはＦＡＸ（送付状不要）にてお願いいたします。注文書は別紙をダウンロードしてお使いください。

［献本］ 問題集の種類ごと３０冊につき１冊を献本いたします。書店経由の申込には献本はつきません。

［送料］ 学校から直接本協会にお申し込みの場合、送料は協会が負担いたします。

［支払方法］ 代金の支払いについては、問題集に同封する赤色の払込取扱票（払込料金加入者負担 *1 ）をお使いください。なお、銀行その他の方法による代金振込等は注文者負担とさせていただきます。

＊１　ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払の際は、「学校名＋請求書№の頭文字」（例：ﾁﾖﾀﾞｺｳｷﾞｮｳｺｳｺｳ　P）をご入力くださいますようお願いいたします。

［最新情報］ 最新情報は本協会ＷＥＢページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。

［その他］ そのほか確認したいことがありましたら、担当者宛にメールで確認するか、「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

◇パソコン検定問題集のみの注文書は　→ここからダウンロード

◇本協会発行問題集の一括注文書は　→ここからダウンロード

ＰＣ

パソコン利用技術検定試験演習問題集注文書

公益社団法人　全国工業高等学校長協会　宛

年　　月　　日

以下のとおり注文いたします。

学校番号＿＿＿＿＿＿　　学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿高等学校

〒

所 在 地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Ｔ Ｅ Ｌ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　担当者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

種　　別	注文数	価格(税込)	備　　考
１級　パソコン利用技術検定試験 演習問題集（データベース）	冊	２，２００円	
２級　パソコン利用技術検定試験 演習問題集（表計算）	冊	１，３８０円	
３級　パソコン利用技術検定試験 演習問題集（ワープロ）	冊	１，３８０円	
合　計　冊　数	冊	円	

※１級検定用ソフト ZenSQL ver.３は本協会ＷＥＢページから無料でどなたでもダウンロードできます。

≪ 注 意 ≫

※ ご注文はＦＡＸにてお願いいたします。

※ **返本は受け付けておりません**ので、冊数・申し込み問題集等に間違いがないことを確認の上ご注文ください。

※ この注文書にて学校から直接全工協会に問題集をお申し込みの場合、問題集送料は協会が負担いたします。

※ 代金の支払いについては、問題集に同封する赤色の払込取扱票（払込料金加入者負担 *1 ）をお使いください。なお、銀行その他の方法による代金振込等は注文者負担とさせていただきます。

＊１ ゆうちょ銀行では、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合、窓口に持ち込まれる硬貨の枚数に応じて、別途、硬貨取扱料金がかかります。**硬貨取扱料金につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※ 献本については、各級の問題集３０冊につき１冊の献本となります。但し、書店経由の申込みでは献本はありません。

※ 最新情報は本協会ＷＥＢページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。

ＦＡＸ番号：０３－３２６１－２６３５

令和６年度　第４７回パソコン利用技術検定試験

１．主　　催　公益社団法人　全国工業高等学校長協会

２．実 施 日　＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日（＿＿＿＿曜日）

３．会　　場　本　　校

（日付・会場は各学校でご記入ください）

４．検定種目
１級（データベース：筆記　６０分　・　実技　３０分）
２級（表　　計　　算：筆記　４０分　・　実技　３０分）
３級（ワ　ー　プ　ロ：筆記　４０分　・　実技　３０分）

５．検　定　料

級	検　定　料
１　級	１，４００円
２　級	１，１５０円
３　級	１，１５０円

６．合格基準　各級とも、筆記・実技それぞれ７０点以上

７．合格証書　合格者には合格証書を授与する

８．受検手続き　担当の先生に申し込み方法を確認し、指示に従う

［　　］月［　　］日までに

［　　］先生に申し込む

パソコン利用技術検定試験演習問題集

パソコン利用技術検定試験の受検学習として下記の問題集を用意してあります

級	体　裁	価 格（ 税 込 ）
１級（データベース）	Ａ４判、カラー	２，２００円
２級（表　　計　　算）	Ａ４判、カラー	１，３８０円
３級（ワ　ー　プ　ロ）	Ａ４判、カラー	１，３８０円

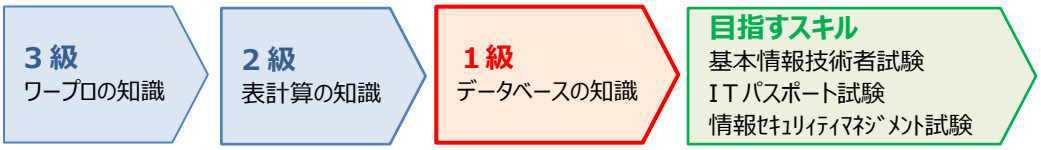
※１級検定用ソフト ZenSQL ver.３は本協会ＷＥＢページから無料でどなたでもダウンロードできます。

主催者申込期限　５月３１日（金）

教室掲示用

A　検定名称　　パソコン利用技術検定1級

B　目　　的　　パソコンを利用するために必要となる基本的な ICT リテラシーを身につけ、さらにそれを実際に活用する利用技術を身についているか検定します。



各級の程度とスキルアップのイメージ

C　受検資格　　全工協会会員校の在校生及び会場校責任者が認めた者

D　検定内容　　筆記試験：60分　　実技試験：30分　　配点：100点満点
合格基準：筆記試験・実技試験それぞれ70点以上得点した者が合格
出題範囲：データベースの利用技術、SQLに関する知識、ハードウェア・ソフトウェア等の知識及び用語について

番号	項　目	内　容
Ⅰ	データベース関連知識	データベースに関連する基礎知識
Ⅱ	SQL（データベース動作言語）	SQL文の構造、演算子、処理結果
Ⅲ	パソコンの基礎	CPU、メモリ等に関連する知識
Ⅳ	パソコンのハード・ソフト	センサ、HDD、周辺装置に関連する知識
Ⅴ	マルチメディア	映像、音声規格、放送形に関連する知識
Ⅵ	ネットワーク	ネットワーク、プロトコル関連基礎知識
Ⅶ	RASIS・法令	システムに関連する知識、情報関連法規

E　検 定 日　　第47回　令和6年7月12日（金）　　第48回　令和6年12月13日（金）

F　検 定 料　　1級　1,400円

G　検定会場　　各学校で実施

H　問 題 集　　全国工業高等学校長協会編集・発行
「パソコン利用技術検定試験演習問題集1級（データベース）」 2,200円
自学自習で合格するための要点、例題、解答要領、練習問題、過去問題などがあります。

I　過去数年の合格率

実施回	受検者数	合格者数	合格率
第46 回	419	130	31.0
第45 回	494	192	38.9
第44回	377	130	34.5
第43回	677	376	55.5
第42回	496	112	22.6
第41回	668	246	36.8

J　そ の 他　　ジュニアマイスターにおいての区分はＢランク、申請点は１２点です。